

主催：応用物理学会微小光学研究会

協賛：レーザー学会、日本光学会、オプトロニクス社



第174回微小光学研究会

「高出力レーザーのフロンティア」

世の中で広く活用されているレーザー。今回はその中でも高い出力を得る高力化関連の分野において、最前線でご活躍される講師陣をお招きし、半導体レーザー、固体レーザー、ファイバーレーザーなど種々の形態のレーザーを網羅する形で、最新の進展を議論いただきます。また、基礎研究分野のみならず、社会実装を見据えた研究、さらには実用化が進む企業の研究者を講師陣にお招きし、実産業へ波及についても広く議論を行います。



日時：2025年3月4日（火）13:00-17:05

会場：早稲田大学 早稲田キャンパス **(オンライン同時開催予定)**

リサーチイノベーションセンター121号館・地下1階 コマツ100周年記念ホール

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 513

交通：東京メトロ 東西線 早稲田駅から徒歩3分

プログラム

13:00-13:10	開会の挨拶：	横森清 (実行委員長)
13:10-13:50	[基調講演] パワーレーザーの変革：挑戦と未来の地平線	兒玉了祐(大阪大)
13:50-14:20	高輝度フォトニック結晶レーザーの進展	野田進、吉田昌弘(京都大)
14:20-14:50	高速銅溶接向け近赤外/青色ハイブリッドレーザ	佐藤 慶吾, 佐野 純佳, 吉原 正和, 富永 敬介 (古河電工) 森 直基, 行本 晃, 近藤 秀樹 (日亜化学)
14:50-15:20	ファイバーレーザーのコヒーレントビーム結合	白川晃 (電気通信大)
15:20-15:30	<休憩>	
15:30-16:00	ニュートリノレス二重ベータ崩壊探索のためのレーザー同位体分離技術の開発	時田 茂樹 (京都大)
16:00-16:30	データ駆動型レーザー微細加工をめざして～深層学習形状予測とリアルタイムモニタリング	吉富 大 (産総研)
16:30-17:00	DFC パワーチップによる小型集積レーザーの可能性	平等拓範 (理研/分子研)
17:00-17:05	閉会の挨拶：	中島啓幾(早大・運営委員長)

参加費（消費税込、資料代含む）：一般 5,000 円、応用物理学会会員 4,000 円

学生・シニア 2,000 円、学生・シニアの応用物理学会会員 1,000 円

参加申込：要事前申込, <https://www.comemoc.com/> よりお申込ください。

(開催日の数日前に予稿集と請求書を郵送致しますので、参加費（予稿集代を含む）をお支払いください。)

担当委員：石井 (古河電工), 北 (早稲田大), 水本 (学振, 元東工大), 山下 (東大), 濱口 (三重大)

問合せ先：濱口 (三重大) hamaguchi@icsdf.mie-u.ac.jp (■を@に換えてください。)

微小光学研究会 代表：伊賀健一

運営委員長：中島啓幾

実行委員長：横森清

運営副委員長：波多腰玄一

実行副委員長：宮本智之

※プログラムは微小光学研究会のウェブサイト <https://www.comemoc.com/> でもご覧いただけます。

※オンライン同時開催予定です。現地会場における聴講は先着順のため、会場の定員(100名)に達する場合はオンライン聴講となりますのでご了承下さい。